

1 あげます。



- ① 浜田桂子/作
- ② ポプラ社
- ③ 1300円
- ④ E

妹が生まれて寂しい思いをしているお兄ちゃん。嫉妬心から妹をだれかにあげようとはしますが……。きょうだいへの愛着が次第に湧いてくる心温まるお話です。妹や弟が生まれたお兄ちゃんやお姉ちゃんに読んであげたい一冊です。

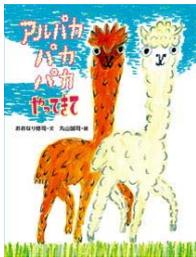
2 あめふりさんぽ



- ① えがしらみちこ/作
- ② 講談社
- ③ 1200円
- ④ E

雨の日は、外に出て遊ぶことができないけれど、傘をさして出かけてみると雨の日ならではのいろいろな光景や、いきものたちに出会います。優しい色使いの絵で、きっと雨の日が楽しくなると思います。

3 アルパカパカパカやってきて



- ① おおなり修司/文
丸山誠司/絵
- ② 絵本館
- ③ 1300円
- ④ E

アルパカやチーターなどの名前を使ってことばのリズムあそびが繰り返して出てくる絵本です。幼児の発語に合わせて親子でいっしょに楽しく読むことができます。クレヨンタッチで描かれた画面いっぱいの絵も見所です。

4 おとぎれっしゃ しゅっぱつしんこう！



- ① 間瀬なおかた/作・絵
- ② 金の星社
- ③ 1300円
- ④ E

おとぎれっしゃにのっていろいろな所を旅するお話です。こんな駅があったら素敵だな、行ってみたいなどと子どもたちの夢がいっぱいふくらむことでしょう。各ページごとのしかけや絵も楽しみです。

5 おんなじ おんなじ おんなじね



- ① 荻田澄子/作
つちだのぶこ/絵
- ② 学研教育出版
- ③ 850円
- ④ E

自分の顔が家族のだれかと似ていることを取り上げている絵本です。家族みんなで、だれとどこが似ているか、探しながら読んでほしい一冊です。「おんなじ」がいっぱいあったら、いっぱいしあわせ！

6 ギュー ギュー ギュー



- ① お一なり由子/ぶん はたこうしろう/え
- ② 講談社
- ③ 760円
- ④ E

絵本と同じように「ギューギューギュー」とあかちゃんを抱きしめながら読んであげてください。ことばが理解できないあかちゃんでも、声やぬくもりで十分に楽しんでもらえそうな、優しさあふれる一冊です。

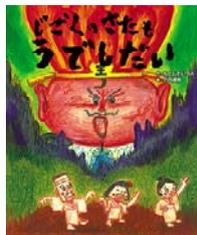
7 くらべっこしましょ!



- ① 石津ちひろ/ぶん 松田奈那子/え
- ② 白泉社
- ③ 920円
- ④ E

動物の特徴に合わせてくらべっこをしている絵本です。長さ、毛の量、足の速さ、大きさ……。くらべっこをしている動物の表情には、勝ったり負けたりした動物の感情も表されていますので、注目して読むと一層楽しめるでしょう。

8 じごくの さたも うでしだい



- ① もとしたいづみ/作 竹内通雅/絵
- ② ひかりのくに
- ③ 1280円
- ④ E

おさななじみの3人があの世に渡る船で再会。えんまさまから地獄へ行けと言われますが、それぞれの得意なことを活かしてピンチを乗り切るといってお話です。地獄のお話なのに、ユーモラスな絵で楽しく心温かく読める絵本です。

9 すすめ! きゅうじょたい



- ① 竹下文子/文 鈴木まもる/絵
- ② 金の星社
- ③ 1200円
- ④ E

6人の子どもきゅうじょたいがいろいろな作業車で動物や人の役に立つというお話です。子どもたちのカッコいい活躍に、わくわくすることでしょう。ピンチの時には、助けた動物たちが力を借してくれます。

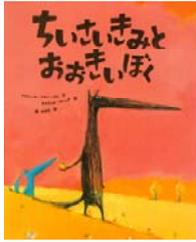
10 たかいたかい



- ① 磯みゆき/ぶん かいちとおる/え
- ② ポプラ社
- ③ 850円
- ④ E

子どもが大好きな「たかいたかい」を題材にした絵本です。おかあさん、おとうさん、おばあちゃん、おじいちゃん…。動物にも「たかいたかい」をしてもらい大喜びの表情が絵からも伝わってきます。

11 ちいさいきみと おおきいぼく



- ① ナイス・ブランチ/文
リグ・イレック/絵
磯みゆき/訳
- ② ポプラ社
- ③ 1400円
- ④ E

ひとりぼっちの大きなオオカミの近くに小さなオオカミがやってきました。会話によるコミュニケーションはほとんどないけれど、お互いを意識し合いながら、大切に思っている気持ちが伝わってきます。とてもせつなくて心温まるお話です。

12 どうぶつしんちょうそくてい



- ① 聞かせ屋。けいたろう/文
高島純/絵
- ② アリス館
- ③ 1300円
- ④ E

どうぶつの身長を測るのは大変。著者が上野動物園で実際に測ってみたことを活かして、子どもに分かりやすい表現や絵を使って絵本にしています。なるほどと納得したり、驚いたり……。次のページをめくる楽しさもあります。

13 ぬいぐるみおとまりかい



- ① 風木一人/作
岡田千晶/絵
- ② 岩崎書店
- ③ 1300円
- ④ E

子どもたちが持ってきたぬいぐるみが図書館におとまり。どんなことが起こるのでしょうか。ぬいぐるみも図書館が大好き、本が大好きなのですね。ときどきわくわくするぬいぐるみたちの冒険のお話です。

14 ねずみが ぱくっ！



- ① 西村敏雄/さく
- ② 白泉社
- ③ 838円
- ④ E

ぱくっ！ぱくっ！はじまりは、ねずみの「ぱくっ！」です。「ぱくっ！」がつながって……どンドンつながって……最後は……？「ぱくっ！」ということばあそびも楽しめる乳幼児向けの一冊です。動物の表情も見所です。

15 ひかりうりのぴかこさん



- ① 松山円香/著
- ② 佼成出版社
- ③ 1300円
- ④ E

ざっかやさんのぴかこさんは闇夜になると海から出てひかりをうりにでかけます。陸では、たくさんの動物たちがひかりを求めています。みんなのためにがんばるぴかこさんの優しさが絵からも伝わってきて温かい気持ちになります。

16 ぼくのおじいちゃん



- ① マルタ・アルテス/作
よしいかずみ/訳
- ② B L 出版
- ③ 1300円
- ④ E

大好きなおじいちゃんが年をとって、いろいろなことが分からなくなってきました。そんなおじいちゃんに優しく向き合う孫の思いが心を打つ絵本です。おじいちゃん、おばあちゃんと一緒に子どもに読み聞かせたい一冊です。

17 ほしをさがしに



- ① しもかわらゆみ/作・絵
- ② 講談社
- ③ 1500円
- ④ E

冬の夜に流れ星を見つけたねずみは、願いごとをしました。落ちてきた星は見つかるのでしょうか。願いごとはかなうのでしょうか。読む人の思いを満足させてくれる感動の内容になっている絵本です。

18 まる まる まんまる



- ① よねづゆうすけ/作
- ② 講談社
- ③ 880円
- ④ E

まんまるの形を活かした、しかけ絵本です。乳幼児の興味を引く、はっきりとした色使いや内容になっています。さわって形を確かめられるようになっていところも魅力的です。触れながら楽しんでほしい一冊です。

19 みずうみ



- ① 千葉智江/ぶん・え
- ② 大日本図書
- ③ 1300円
- ④ E

おかあさんに怒られて流した涙が大きな湖になりました。涙でできたその湖での出来事が描かれた絵本です。夢の中で、主人公の悲しみが、だれかの力になることで強さにかわっていく場面も注目してほしいところです。

20 もしもーし



- ① 山岡ひかる/作
- ② アリス館
- ③ 1000円
- ④ E

「リーんリーん」。子どもたちの身近にあるものが、つぎつぎに電話にかわっていきます。かわっていき過程が一日の生活に沿っていて、子どもたちに生活習慣の大切さを楽しく伝えてくれる内容になっています。